

第 11 回 加賀温泉駅施設整備検討委員会  
議事録

■会議概要

- ・ 日 時：2020 年 4 月 6 日（月）14:00～
- ・ 場 所：加賀市役所別館 3 階 302・303 会議室
- ・ 出席者：(委員)

出欠	所属・職	役職	氏名
出	金沢工業大学教授	委員長	水野 一郎
出	金沢大学教授	副委員長	高山 純一
出	加賀市商工会議所都市政策委員長	委員	竹内 和良
欠	山中温泉観光協会会長	委員	上口 昌徳
出	山代温泉観光協会会長	委員	萬谷 正幸
出	片山津温泉観光協会会長	委員	鹿野 祐司
出	加賀商工会議所女性会顧問	委員	丸谷 朱美
出	加賀市美術作家協会理事長 画家	委員	長谷川 清
出	古場田デザインスタジオ プロダクトデザイナー	委員	古場田 良郎
欠	加賀まれびと交流協議会	委員	師池 敬子
出	かが緑化研究会会長	委員	田畑 智日
欠	山代温泉旅館協同組合理事長	委員	新滝 英樹
出	加賀まれびと交流協議会副会長	委員	小中出 佳津良

(事務局) 加賀市建設部新幹線対策室

## ■会議要旨

### (1) 駅北側広場レイアウトについて

- ・ 駅舎、南北自由通路、駐輪場が一体的な景観を検討する。
- ・ K&R 駐車場、および駅までの通路が安全なものになるよう検討する。
- ・ P&R 駐車場を有効利用してピーク時の混雑を回避するよう検討する。
- ・ 新幹線駅舎から在来線駅舎へ進入できるよう関係団体に要望する。

### (2) 発車メロディについて

- ・ 駅舎と調合するような和のイメージの音を検討する。
- ・ 他の駅との差別化を図るためにリズムカルな音を検討する。
- ・ 水のような癒しを感じる音を検討する。

### (3) 今後のスケジュールについて

- ” ゆったりとした和のメロディ ” ” 明るくうきうきするようなメロディ ”
- ” 癒しのメロディ ” の 3 種類のテーマに沿ったメロディを作成し、知見者や音楽に関心の深い若い層の意見を取り入れてメロディを決定する。

- ・ 今回サンプルを作成した名取氏に今後の制作活動を委任する。

## ■会議詳細

### 1. 中野室長挨拶

第 11 回駅施設整備検討委員会を始めたいと思います。始める前に事務局の異動をお知らせします。前眞田建設部長が定年退職して、嶽野部長が新たに就任しました。本来であれば、皆様に挨拶をするところですが、臨時の議会が開催されたため、不在となることをご了承ください。また本日は県の都市計画課浅井課長が欠席のため、村本 GL が代理で来られています。

### 2. 水野委員長挨拶

加賀市もコロナウイルスでの被害が報道されていますが、一日も早い終息を願います。本題ですが、北陸新幹線工事は粛々と進んでいるようです。私も先日福井方面に車を走らせていると、実際の工事現場を目の当たりにして実感したところでもあります。そんな中で加賀温泉駅も一歩ずつ歩みを進めていこうと思いますので、本日もみなさんの建設的な意見をお待ちしております。

### 3. 事務局より資料説明

#### 4. 意見交換

##### (1) 駅北側広場レイアウトについて

- ・水野) 在来線(IR)から新幹線(JR)への移動は可能か。
  - 事務局) 新幹線(JR)から降りてきた客がそのまま在来線(IR)に乗ることは可能だが、在来線(IR)を降りてきた客、もしくは加賀温泉駅北側に車できた客が、そのまま在来線(IR)から新幹線(JR)に乗ることはできない。その場合は地下自由通路を通過して新幹線駅舎に行く必要がある。
  - 水野) 利用勝手が悪い。せっかく作るのに現状の設計だと駅と自由通路がばらばらになってしまっている。本来は一つの空間の中にあるべき。
  - ・水野) 赤切妻屋根のデザインはいいが、入口右側の壁は必要なのか。駐車場側から来る人にとって邪魔ではないか。この壁と通路については検討する余地がある。
  - 事務局) レイアウトを移動するか JR と協議で壁を変更するかして歩行スペースを確保する。通路に関して、JR の設計では自由通路まで庇はないため、加賀市の計画で、駐輪場を含む駅舎から自由通路までの屋根施設を設けようと思う。
  - 水野) JR は建屋が終わり次第 IR に施設の管理を投げてくる。それなのに設計しているのは JR。さらに近接箇所地元が別に設計をしている。本来、駅と広場一体化して計画しなければならないのにできない。JR との連絡を密にとり、漏れのないようお願いしたい。
  - 事務局) JR、関連機関との調整をして、不具合、不都合の無いようにしたい。
  - ・丸谷) 北側から来る中高生はどこを通過して駐輪場に着くのか。→事務局) 自転車専用道路を設けることは考えていない。従来の通り車道を走ることになる。
  - 鹿野) 歩道を横断するので危険では。
  - 事務局) 歩道なので基本は手で押して駐輪場までは向かう。
  - 古場田) 駐輪場スペースが図ではだいぶ広いが、自転車をざっくばらんに置つつもりか。

- 事務局) 屋根、ラック付きの施設で、自由通路側には策を設ける予定である。
- 古場田) 既製品の駐輪設備を使うのか
- 事務局) 今のところ二次製品を置くことを考えている
- 水野) 駐輪場は自転車が規律なく停まっていると汚く見える。駅舎のデザインと調和したものにするか、駐輪場は良く知った人が使うものなのでいっそ壁で見えなくしてもいい。
- 事務局) 検討する。
- 水野) 先に述べたが、自由通路、駅舎、駐輪場等が一体化したものになるよう設計することを要望する
- ・竹内) 自由通路は今回の整備と同時期に整備されるのか。歩道部分が狭いのに段差が高くて危険だと思う
- 事務局) 自由通路は改修する予定である。段差は通路の EL が低いため、多少の水没でも歩行者が利用できるように設けてある。
- ・高山) 北側広場比較表があるが B 案一択でよいが、K&R の駐車場が足りないのでは。P&R の運営はどこがやるのか
- 事務局) 民間である。
- 高山) 金沢駅のように入場から 20 分は駐車料金無料にするのか
- 事務局) K&R の保険として民間と掛け合い、P&R の駐輪場は入場から 30 分は無料にする予定
- 高山) A 案と B 案でレイアウトが違うのでは (タクシーの数、身障者乗降所の位置)
- 事務局) 広場の混雑防止、身障者用乗降場の配慮のため
- 田畑) K&R と駅舎までの歩道はどのようなものを考えているか
- 事務局) 乗降場側の歩道を使う形になる
- 田畑) K&R 駐車場から横断するのは危険ではないか。A 案のように車道側に歩道を作れないのか。
- 事務局) 側溝を設けるつもりである。
- 田畑) A 案でできるのになぜ B 案で出来ないのか。
- 事務局) 縁石か策などを設ける。
- 古場田) K&R 駐車場と道路に柵など設けたら身障者が後部座席を利用した降車ができなくなるのでは。
- ・小中出) 駅舎東の駐車マスのようなものはなにか。
- 事務局) JR 用の業務車駐車場で、月に 1, 2 回しか使用しないので歩道を横断することを許容した。

(2) 発車メロディについて

- ・古場田) 山中節がサンプルのほとんどを占めているが、山中、山代、片山津温泉があるなかで山中に偏るのはどうなのか、個人的なイメージでは”レディ加賀三味線 Ver(Call me)”のような曲がいい。
- 萬谷) 黒部宇奈月温泉駅のような明るい音、うきうきするような音がいいのでは
- 水野) リズミカルにするか、のんびりのほうがいいか
- 古場田) 他駅はゆっくりした和風な音が多いので、違うイメージにしたほうが他駅との差別化が図れるのでは
- 萬谷) レディ加賀はよかったが著作権の問題ですでに音源がない
- ・事務局) 加賀の音楽、発車メロディに合いそうな音という観点から今回は山中節をベースにしたサンプルを作成した
- 長谷川) 駅舎が和風なデザインなので調和するように和を感じる音で良いのではないかな。
- 古場田) サンプルCのような鼓のようなリズムカルなものもよかった。
- 萬谷) 金沢の発車メロディはきれいすぎて印象に残らない。
- ・事務局) 今回のサンプル造りはあくまでたたき台で、どんなイメージの音がふさわしいか模索している段階。本委員会の意見を総括すると、明るくワクワクする音、和風な音がよいという意見が出た。もう一つイメージを頂いてサンプル作りに生かそうと思う。
- 丸谷) サンプルH温泉の癒しの音もいいと思う。
- 高山) 山中節は山中温泉だけを象徴したものでないが、ゆったりしすぎていて発車を知らせる音としてふさわしいのか。
- 水野) この委員会では決められない。音楽に詳しい人、若い人にも意見をきいてみた方がいいのではないかな。
- 事務局) 本委員会での意見を元に再度候補となるメロディをつくる。作曲家は今回のサンプル音を作成した名取氏でよろしいか。
- 委員全員) 同意
- ・水野) 今回のサンプル音でも十分イメージの違いが出ている。今後の制作活動の参考になるように、サンプルA~Hのうち、一人三個まで挙手し、委員の好きなイメージを把握しよう
- ・水野) 発車メロディーは、事務局に一任することとします。  
その他、案件はありますか。
- ・事務局) アルプラザ平和堂の外壁工事についての説明。
- ・水野) 他に案件がなければ、議事進行を事務局に返します。
- ・事務局) これで、第11回加賀温泉駅施設整備検討委員会を閉会します。